

東濃地科学センターの状況

1. 瑞浪超深地層研究所研究坑道掘削工事

- 立坑の掘削作業（10/31 現在：主立坑 500.4m、換気立坑 500.2m）坑内外設備の維持管理、深度 500m 水平坑道整備、深度 500m 研究アクセス南坑道における湧水抑制対策工事
- 瑞浪超深地層研究所からの排水 排水処理後放流を実施中（H26/9 月の平均排水量：856 m³/日）

2. 調査研究

（1）超深地層研究所計画

〔瑞浪超深地層研究所〕

- ・深度 200m のボーリング横坑（主立坑、換気立坑）及び深度 300m のボーリング横坑（換気立坑）における鉛直ボーリング孔（07MI08, 09・09MI17-1, 18, 19 号孔）を用いた地下水水圧観測を継続
- ・深度 200m、深度 300m 及び深度 400m の水平坑道（予備ステージ）における水平ボーリング孔（07MI07・09MI20・10MI26 号孔）を用いた地下水水圧・水質観測を継続
- ・深度 300m 研究アクセス坑道における水平ボーリング孔（10MI23 号孔）を用いた地下水水圧観測を継続
- ・深度 500m 研究アクセス南坑道における水平ボーリング孔（12MI32 号孔）を用いた地下水水圧観測を継続
- ・深度 500m 研究アクセス北坑道におけるボーリング孔（12MI33 号孔・13MI38～48 号孔）を用いた地下水水圧・水質観測、岩盤変位計測を継続
- ・地表からのボーリング孔（MSB-1～4・05ME06 号孔）を用いた地下水水圧・水質観測を継続
- ・主立坑、換気立坑の集水リングを用いた地下水水質観測を継続
- ・自然電位測定による地下水流動観測（深度 300m ステージ）を継続
- ・表層水理定数観測（研究所用地内 1 地点及び 04ME01 号孔）を継続

〔正馬様用地〕

- ・地表からのボーリング孔（AN-1・MIU-2～4 号孔）を用いた地下水水圧観測を継続
- ・表層水理定数観測（正馬様用地内 3 地点及びボーリング孔（97MS-01, 02・98MS-03, 04・99MS-05・AI-7, 10 号孔））を継続

（2）広域地下水流動研究

- ・地表からのボーリング孔（DH-2, 7～13, 15 号孔）を用いた地下水水圧観測を継続
- ・河川流量観測（日吉川下流域、柄石川流域）を継続

（3）地質環境の長期安定性に関する研究

- ・変動地形が明瞭でない活断層、震源断層等に係る調査技術の整備を継続
- ・地質断層の再活動性に関する評価手法の開発を継続
- ・古水理地質学的アプローチによる地質環境の変化の予測・評価手法の開発を継続

3. 瑞浪超深地層研究所環境調査

- 流量観測を継続（狭間川 4 地点）
- 水位観測を継続（研究所周辺井戸 10 地点）
- 研究坑道掘削土に関する環境管理測定を継続
- 環境保全協定に基づく排出水等の測定を継続

4. 瑞浪超深地層研究所における施設利用等

- ・東濃地震科学研究所の施設利用（研究坑道内における重力計及び応力計による観測、傾斜計による岩盤変位計測及び地震計による地震波速度観測等）を継続
- ・名古屋大学の施設利用（深度 200m ボーリング横坑（主立坑）における原子核乾板の保管）を継続
- ・産業技術総合研究所との共同研究（深度 300m 研究アクセス坑道における水平ボーリング孔（09MI21 号孔）を用いた地下水水圧・水質観測）を継続
- ・東京大学との共同研究（地下深部における酸化還元環境の長期的な変化に関する研究）を継続
- ・電力中央研究所との共同研究（〈1〉ボーリング孔（10MI24, 25 号孔）を用いた地下水水圧観測、〈2〉深度 300m ステージ横坑（換気立坑）におけるボーリング調査（8/18～）；13MI37 号孔における孔内試験を継続（10/14～）。調査〈2〉のため 12MI30, 31 号孔・13MI36, 37 号孔を用いた地下水水圧観測は一時中断）を継続
- ・川崎地質との共同研究（研究坑道での素粒子を用いた地質構造の探査手法の研究開発）を継続
- ・原子力環境整備促進・資金管理センターとの共同研究（無線モニタリング技術適用）を継続

瑞浪超深地層研究所研究坑道掘削工事の状況

(平成 24 年 3 月 30 日現在)

立坑

立坑掘削深度	主立坑	換気立坑
	500.4m	500.2m
4月6日までの予定	500.4m	500.2m

水平坑道

深度 300m 研究アクセス坑道 掘削進捗	主立坑側から	換気立坑側から (ボーリング横坑)
	95.7m 計測横坑①10.0m 計測横坑③ 3.0m 計測横坑④ 3.0m	19.75m (露岩部 5m 含む)
4月6日までの予定	—	—

深度 500m 調査研究用 の水平坑道掘削進捗	主立坑側から	換気立坑側から
	予備ステージ 5.0m 調査研究用坑道 (仮称) 5.65m	予備ステージ 5.4m 調査研究用坑道 (仮称) 6.2m
4月6日までの予定	—	—

その他

その他の作業	主立坑	換気立坑
	坑内外設備等の整備	坑内外設備等の整備
4月6日までの予定	坑内外設備等の整備	坑内外設備等の整備

